

NO! リニア

No. 1 1 1

2019年11月13日

J R 東海労働組合

J R 東海労HP
にアクセス



大井川水問題
ポンプアップ
電気代は年間

5兆円!

ストップ・リニア！訴訟第16回口頭弁論が10月11日、開かれました。意見陳述を行った関島弁護士は、大井川の水問題について、以下のことを述べました。

南アルプストンネル内湧水のポンプアップは、静岡県の広域水道企業団の試算では毎秒0.7トンの水を揚程130m揚水する電気代だけで年間1兆7,520億円かかるとすると、**毎秒2トンの湧水では年間5兆円程**という途方もない金額になり、参加人（J R 東海）が破綻し、負担できる金額ではない。

会社は当初、工事で流失する水はポンプアップで大井川に戻すとなりました。その電気代が年間5兆円もかかれば、皆さん、どうなることか分かり切ったことです。

J R 東海ユニオン組合員の皆さん、それでもリニア建設の推進に賛成しますか？「リニア建設反対運動は会社倒産運動だ」と罵っているのは、J R 東海ユニオン指導部です。このような重大な問題を真剣に考えようではありませんか。

【つづく】